

まちの日記帳



目標を持って真剣に シユニア水泳教室

7/26~28

水泳を通じ、子どもたちの体力づくりを目的に、町教育委員会が主催する「B&Gシユニア水泳教室」が行われました。

3日間の日程で行われた水泳教室には、39人の小学生が参加し、水泳の基礎練習やシユノーケル体験などが行われ、泳ぎが苦手な子、もっと上手に泳ぎたい子らがそれぞれ目標を持って練習に取り組んでいました。

また、遊びの要素を取り入れた水中レクリエーションなども行われ、楽しく水に接する姿が見られました。



ゴミ持ち帰り運動展開中 今年で6年目

7/29 8/5

海水浴客で賑わう町内の海岸線でゴミ持ち帰りを呼びかける啓発運動が行われ、余市警察署、観光協会、商工会、町の職員など約50人が参加しました。

ゴミ持ち帰りを促すチラシ入りのポケットティッシュを配りながらクリーン作戦を実施。空き缶やペットボトル、キャンプ用品などを拾い集めました。

年々ゴミは減少傾向にあるものの、依然として不法投棄は後を絶ちません。今後、更にゴミの減量化につながるよう皆さんのご協力をお願いします。



積丹町が3位入賞

後志老人クラブゲートボール大会

8/2

後志地区老人クラブ連合会主催による第30回ゲートボール大会が寿都町で行われ、積丹町老人クラブ愛好会(熊本和子代表)が15チーム中第3位と好成績を残しました。

日頃の練習で培ったチームワークを発揮しながら順当に予選リーグを突破、決勝トーナメントへ進出しました。

喜茂別町との準決勝は惜しくも11対17で敗れたものの、引き続き行われた神恵内村との3位決定戦では、16対7で勝利。見事3位入賞を果たしました。



「願い事」天まで届け！ 保育所で七夕まつり

8/5

父母会が主催する七夕まつりがびくに保育所・子育て支援センター合同で、また、同日みなと保育所でそれぞれ行われました。

笹の葉には、「ケーキ屋さんになりたい」、「コーカイジャーになりたい」など、思い思いの願い事が書かれた短冊が飾られ、ヨーヨー釣りやかき氷などの縁日コーナーに子どもたちは大はしゃぎしました。

お化け屋敷では泣き出す子もいましたが、最後には花火大会も行われ、親子で楽しい思い出となりました。

◀ びくに保育所



みなと保育所 ▶

積丹観光をPR
観光協会が各地で活動

8/7

景気の低迷や東日本大震災の影響で、観光客の減少が続く中、積丹観光協会（佐藤勝次会長）では、札幌駅前通地下歩行空間において、パンフレットの配布や積丹の景色映像を紹介したほか、特産品を販売するなど、積丹観光のPRを行い、歩行者は足を止めて興味を示していました。

同協会は、この他にも高速道路輪厚パーキングエリアや倶知安町に長期滞在する旅行者を対象に集客増加を目指した観光PR活動を行っています。



札幌北高校吹奏楽部
サマーコンサートin余別

8/8

札幌北高校吹奏楽部（大沢勇樹部長、57人）によるサマーコンサートが余別小学校体育館で行われました。

毎年余別小学校で行っている合宿のお礼と練習の成果を披露するもので、「宝島」やディズニーマovie「パイレーツ・オブ・カリビアン」など計6曲が披露され、会場を訪れた70人余りの聴衆を魅了していました。

同校は、5日に開催された全日本吹奏楽コンクール地区大会で「金賞」を受賞、9月1日には全道大会へ出場します。



親子で楽しく
B&Gアクアリウム

8/12

幼児とその保護者を対象に、子育て支援センターが主催する水中でのリズムカル運動「B&Gアクアリウム」が海洋センタープールで行われました。

親子で水に親しみ、子どもの発達を促すことを目的とした今回の催しには、10組の親子が参加しました。

プール一面に浮かべた浮き輪やボールを使っての遊びや音楽に合わせて動かすリズム体操など、親子で楽しく水に親しみました。



婦美町で盆踊り
地域が手づくりで

8/13

婦美町自治会（酒巻徹会長）が主催する盆踊りが婦美会館駐車場で行われ、地域住民や帰省客などで賑わいました。

会場内では、かき氷や詰め放題のフライドポテト、焼き鳥の出店のほか、やぐらでの踊り、お楽しみ抽選会など、終始盛り上がり、また、盆踊りの最後には、恒例のもち撒きも行われました。

酒巻会長は、「地域手づくりの盆踊り、来年はもっと大盛況に。」と話していました。

